

# 2019 浦添市男女共同参画推進講座実施報告書

## ①DV 等暴力の防止に関する講座

実施日時	令和元年（2019）年 11 月 22 日（金）10 時～11 時 30 分（開場 9 時 30 分）
実施場所	浦添市ハーモニーセンター2 階研修室
テーマ	子ども虐待と DV～子どもの命を守るために～
参加者数	50 名（内訳：参加者 48 名、浦添市職員 1 名、CAP 1 名）
講師氏名	NPO 法人おきなわ CAP センター 奥間智香枝、米元貴子
配布資料	CAP レジユメ、浦添市てだこ女男プラン（ダイジェスト版）、浦添市講座チラシ（12/22 分）、児童虐待防止講演会チラシ（沖縄県、浦添市）、アンケート
当日の様子	<p>講座内容：別添レジユメ参照</p>     <p>2 人の講師が「暴力とは?」「体罰を受けた経験は?」等、参加者に問いながら進行。社会には「体罰は時には必要」という考え方が今も根強いが、体罰のリスクを挙げ、社会全体でいかなる時も「体罰が必要な時はない!」に統一する必要があると強調した。更に体罰の 7 つの過ちとそれに代わる 10 のしつけの方法を具体的に説明。また、DV が起きている家庭では「語ること」「感じること」を禁止する暗黙の了解があり、自由が奪われている。子どもへの虐待と DV を正しく理解することで、子どもをみる視点が変わる、小さな気づきや自分の勘を大事にするように伝えた。私たちにできることとして、一人ひとりが①「体罰はしない。させない」と決めること②子どもの話（気持ち）を聴く③ジェンダー意識の改善が必要であると訴え、最後に森田ゆりさん「怒りの仮面」の説明を行い終了した。参加者は終始メモを取りながら真剣に聞き入っていた。</p>